



GENDAI AGENCY Inc.

**ゲンダイエージェンシー株式会社**

2024年4月19日

## 2024年3月期決算説明資料

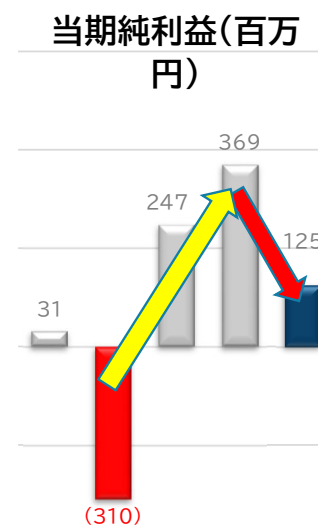
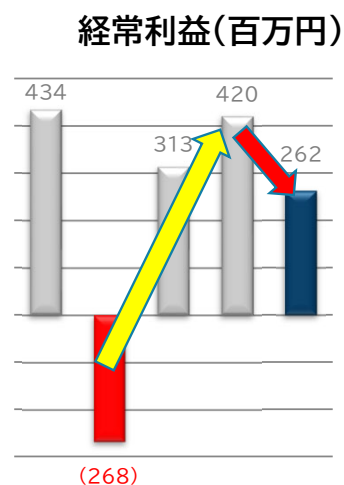
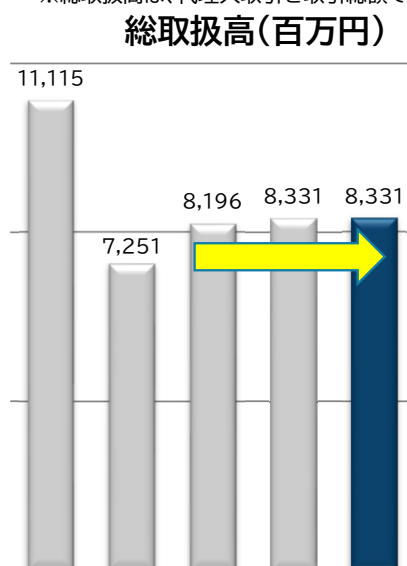
- ◆ 前年同期比において、売上高は微減、売上総利益以下は大きく減少
- ◆ 期初時点において、パチンコホール広告分野の業績反転を予想するも、昨年10月以降成長軌道への回帰シナリオからは後退
- ◆ パチンコホール広告分野において、昨年10月から施行されたステルスマーケティング規制等により、インターネット広告需要は急減
- ◆ パチンコホール以外の広告分野は引き続き順調に成長
- ◆ 人的資本への投資の結果、人件費の増加を主因として販売費及び一般管理費は前年同期を上回り推移

# 連結業績ハイライト

(単位:百万円)

	2020年3月期	2021年3月期	2022年3月期	2023年3月期	2024年3月期
売上高	11,115	7,251	7,426	7,545	7,419
(参考)総取扱高※	11,115	7,251	8,196	8,331	8,331
営業利益	460	-290	296	401	249
経常利益	434	-268	313	420	262
親会社株主に帰属する当期純利益	31	-310	247	369	125

※総取扱高は、代理人取引を取引総額で計上したものです



- ◆ 取扱高は横ばい
- ◆ 経常利益は業績反転シナリオから大きく後退
- ◆ 当期純利益は、繰延税金資産の取り崩しの影響もあり、大きく減少

# 2024年3月期 業績の状況(対前期比)

(単位:百万円)

	2023年3月期		2024年4月期		前年同期比	
	金額	構成比	金額	構成比	増減額	増減率
売上高	7,545	100.0%	7,419	100.0%	-126	-1.7%
(参考)総取扱高※	(8,331)	-	(8,331)	-	0	0.0%
売上総利益	2,276	30.2%	2,192	29.5%	-84	-3.7%
営業利益	401	5.3%	249	3.4%	-152	-38.0%
経常利益	420	5.6%	262	3.5%	-158	-37.6%
親会社株主に帰属する当期純利益	369	4.9%	125	1.7%	-243	-66.0%

※総取扱高は、代理人取引を取引総額で計上したものです。

## > 結果

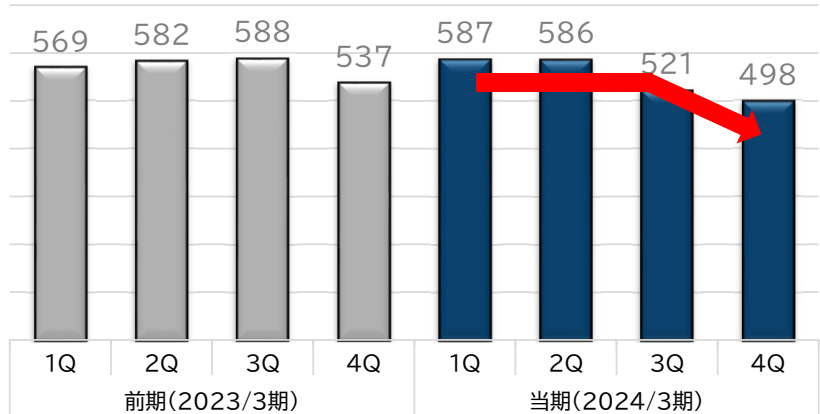
- ◆ 売上高は微減、売上総利益以下は減少

## > 要因

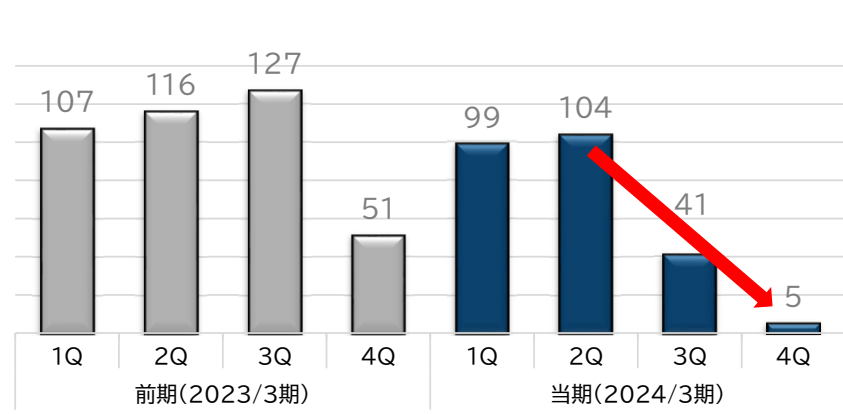
- ◆ 2023年10月以降ステマ規制の影響により、パチンコホール広告分野の受注が急減
- ◆ 主として期首の人員増、賃上げ等により人件費が増加
- ◆ 営業利益の減少、繰延税金資産の取り崩しにより当期純利益は大きく減少

# 四半期 売上総利益・営業利益の状況(対前期比)

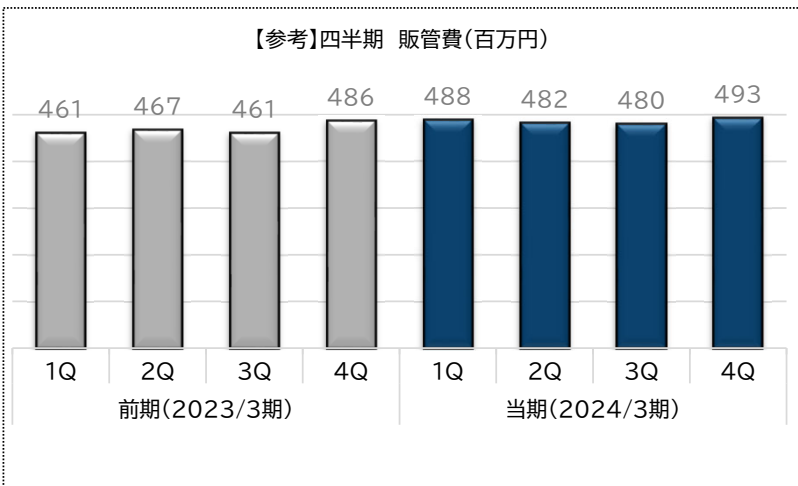
四半期 売上総利益(百万円)



四半期 営業利益(百万円)



【参考】四半期 販管費(百万円)



- ◆ 当第3四半期以降、売上総利益は前年同期比で大きく減少
- ◆ 期首の人員増、賃上実施等により販売費及び一般管理費は増加
- ◆ 結果、営業利益は前年同期を大きく減少

# 2024年3月期 業績の状況(業績予想比)

(単位:百万円)

2024年3月期	修正業績予想※		実績		差異	
	金額	対前期比	金額	対前期比	差異額	増減率
売上高	7,500	-0.6%	7,419	-1.7%	-80	-1.1%
営業利益	280	-30.3%	249	-38.0%	-30	-11.1%
経常利益	280	-33.5%	262	-37.6%	-17	-6.2%
親会社株主に帰属する当期純利益	180	-51.3%	125	-66.0%	-54	-30.1%

※2024年1月19日付公表 修正予想

◆ 売上高、営業利益、経常利益:  
予想に対し若干の未達成で着地

◆ 当期純利益:  
繰延税金資産の取り崩しの影響により、予想に対して大幅に減少

# 事業の種類別セグメントの状況

## 【当累計期間】

	広告事業	不動産事業	その他	調整額	(単位:百万円) 連結
売上高	7,342	69	7	—	7,419
セグメント利益	504	30	-5	-279	249

## 【前年同期比】

	広告事業	不動産事業	その他	調整額	(単位:百万円) 連結
売上高	-140	+16	-2	—	-126
セグメント利益	-128	+7	-3	-28	-152

- ◆ 広告事業はパチンコホール分野が大きく低迷
- ◆ 不動産事業は仲介手数料収益計上により昨対で大きく増加
- ◆ 主として売上総利益の減少、人件費の増加によりセグメント利益は減少

# セグメント損益(広告事業)

(単位:百万円)

広告事業	前期	当期	前年同期比	
			増減額	増減率
売上高	7,482	7,342	-140	-1.9%
(参考)総取扱高※	8,268	8,254	-14	-0.2%
セグメント利益	632	504	-128	-20.3%

※総取扱高は、代理人取引を取引総額で計上したものです。

## 外部環境>

- ◆ パチンコホール施設:  
2023年10月以降ステマ規制の影響によりインフルエンサー広告の受注が急減  
投資資金確保のため、広告費の抑制は継続
- ◆ パチンコホール以外の広告分野:  
広告受注は主力のフィットネス施設広告、住宅関連広告をはじめ堅調に推移

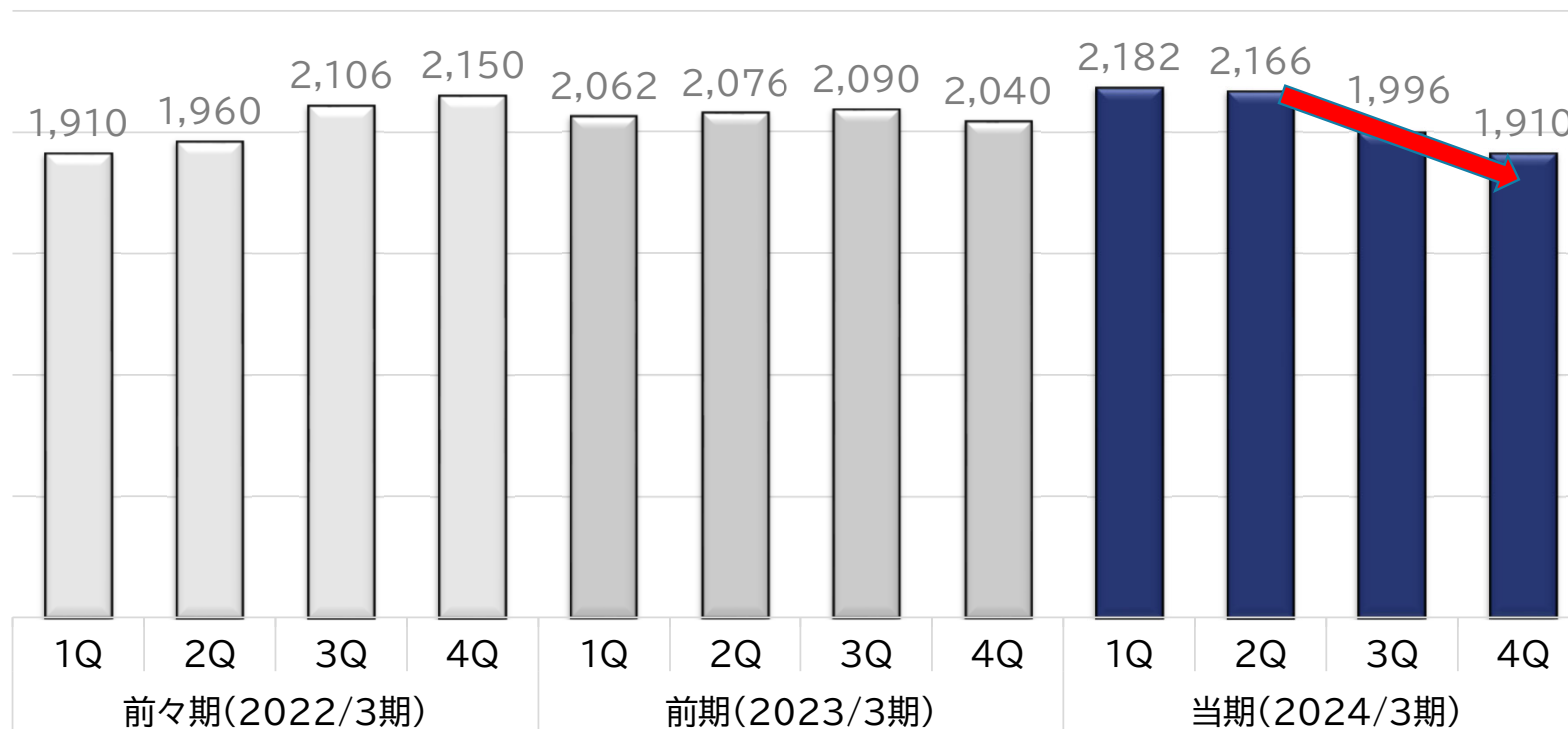
## 当社グループの取り組み>

- ◆ 広告需要の伸びが期待されるセクターにおける新規顧客開拓



# 【参考】四半期総取扱高の推移(広告事業)

広告事業 四半期総取扱高の推移(百万円)



※総取扱高は、代理人取引を取引総額で計上したものです。

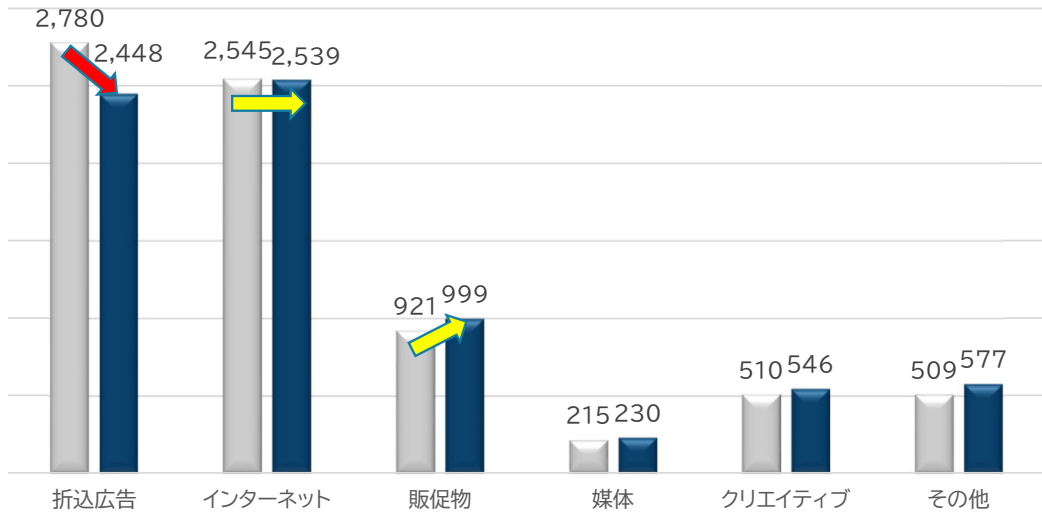
- ◆ パチンコホール広告分野が低迷
- ◆ パチンコホール以外の広告分野は堅調に推移

# 品目別売上高の状況(広告事業)

(単位:百万円)

	前期		当期		前年同期比		
	金額	構成比	金額	構成比	増減額	増減率	構成比変動
折込広告	2,780	37.2%	2,448	33.3%	-332	-12.0%	-3.9 pt
インターネット	2,545	34.0%	2,539	34.6%	-5	-0.2%	0.6 pt
販促物	921	12.3%	999	13.6%	77	8.4%	1.3 pt
媒体	215	2.9%	230	3.1%	15	7.2%	0.2 pt
クリエイティブ	510	6.8%	546	7.4%	36	7.1%	0.6 pt
その他	509	6.8%	577	7.9%	68	13.5%	1.1 pt
合計	7,482	100.0%	7,342	100.0%	-140	-1.9%	

品目別売上高(百万円)

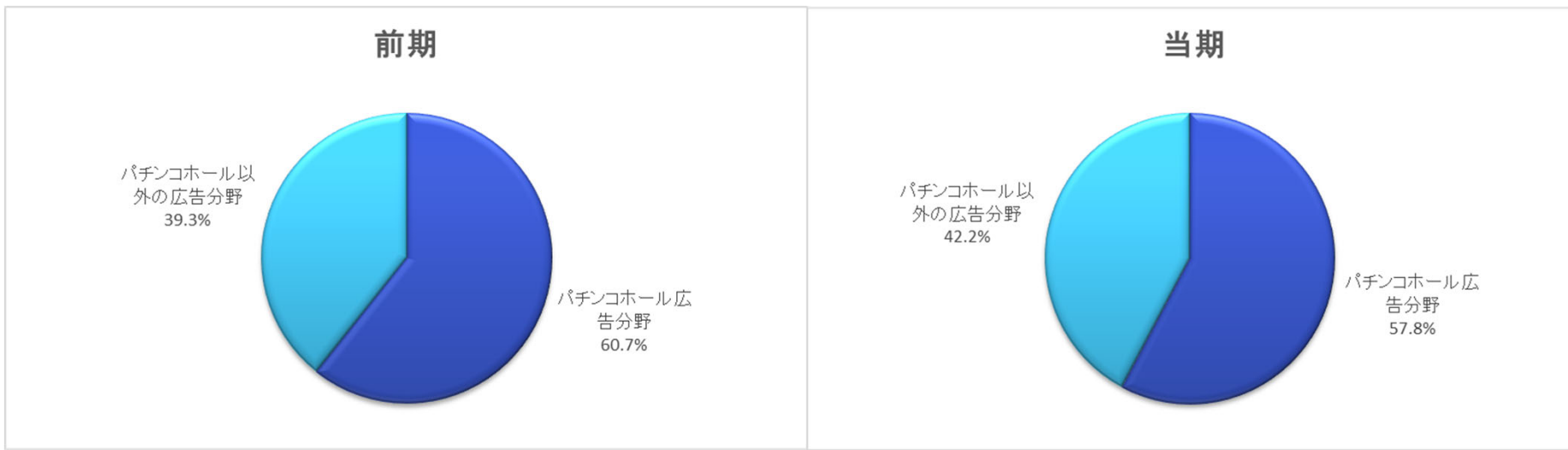


- ◆ 折込広告は引き続き減少トレンド
- ◆ インフルエンサー広告の急減により、インターネット広告の成長が鈍化
- ◆ 次世代パチンコ、パチスロ機の導入により販促物が増加

# 業種別総取扱高の状況(広告事業)

(単位:百万円)

	前期		当期		差異	
	金額	構成比	金額	構成比	差異額	増減率
パチンコホール広告分野	5,018	60.7%	4,769	57.8%	-249	-5.0%
パチンコホール以外の広告分野	3,250	39.3%	3,484	42.2%	234	7.2%
合計	8,268	100.0%	8,254	100.0%	-14	



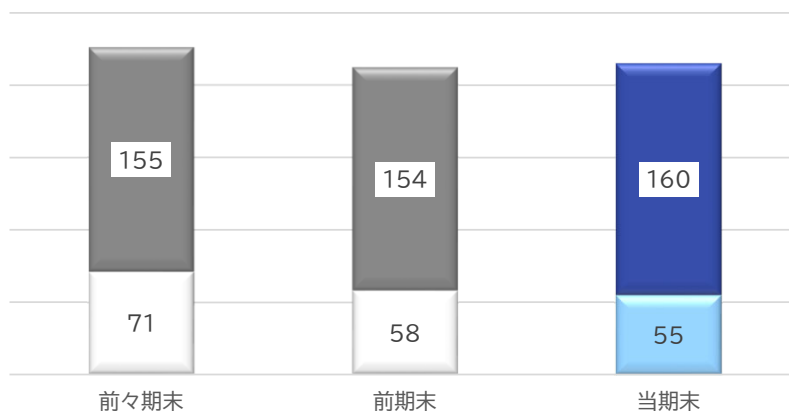
- ◆ パチンコホール広告は当第3四半期以降の受注急減により前年同期を大きく減少
- ◆ パチンコホール以外の広告分野は引き続き順調に増加

# 従業員の状況

(単位:人)

	前々期末	前期末	当期末	前期比増減
営業・管理【販管費】	155	154	160	6
クリエイティブ【売上原価】	71	58	55	-3
広告事業計	226	212	215	3

広告事業 人員数の推移(人)



- ◆ 営業・管理 : 需要の回復を見込んだ販売強化のため増員
- ◆ クリエイティブ: 紙媒体広告需要の減少により新規採用を抑制

# セグメント損益(不動産事業)

(単位:百万円)

不動産事業	前期	当期	前年同期比	
			増減額	増減率
売上高	53	69	16	30.6%
営業費用	31	39	8	25.8%
セグメント利益	22	30	7	36.0%

- ◆ 所有する千葉県柏市の土地の賃貸収益のほか、パチンコホール跡地の売買仲介等に伴う手数料収益17百万円を計上
- ◆ 結果、売上高は69百万円(前年同期比30.6%増)  
セグメント利益は30百万円(前年同期比36.0%増)

# 連結貸借対照表

	(単位:百万円)		
	前期末 (A)	当期末 (B)	差額 (B)-(A)
現金及び預金	3,735	3,438	-297
売上債権	988	976	-12
その他流動資産	122	75	-47
有形・無形固定資産	714	720	5
投資その他資産	495	218	-277
<b>資産合計</b>	<b>6,056</b>	<b>5,428</b>	<b>-628</b>
買掛金	555	534	-20
短期・長期借入金	850	562	-287
未払法人税等	59	42	-17
その他の負債	202	203	0
<b>負債合計</b>	<b>1,667</b>	<b>1,342</b>	<b>-324</b>
株主資本	4,385	4,080	-305
その他	3	5	2
<b>純資産合計</b>	<b>4,389</b>	<b>4,085</b>	<b>-303</b>
<b>負債・純資産合計</b>	<b>6,056</b>	<b>5,428</b>	<b>-628</b>

.....→ 自己株式の取得等による減少

.....→ 預託金返還による減少

.....→ 返済による減少

.....→ [
 

- ・当期純利益+125百万円
- ・自己株式の取得△218百万円
- ・利益配当△213百万円



# 次期(2025年3月期)連結業績予想について

(単位:百万円)

	当期実績	次期予想	当期比
売上高	7,419	7,500	1.1%
営業利益	249	300	20.5%
経常利益	262	300	14.3%
親会社株主に帰属する当期純利益	125	220	74.8%

- ◆ パチンコホール広告分野
  - ・パチンコ業界4団体から発出された「広告宣伝ガイドライン」によって、  
広告規制の内容が明確化
  - ・集客に貢献する広告、サービスの開発と販売  
⇒収益性の改善
- ◆ パチンコホール以外の広告分野  
⇒需要が見込まれるセクターでの顧客開拓を推進
- ◆ 対当期比で増収・増益を計画



## ◆ 新体制下での持続的な成長

- ・ 取り巻く経営環境の変化に適応し、迅速で適切な経営判断とその推進を行うため  
代表取締役の交代をはじめとした新たな経営体制に移行
- ・ 新体制の下、これまでの固定概念を払拭しチャレンジする企業文化を醸成
- ・ この先も当社グループの将来を担う次世代の人材を経営幹部として積極的に登用

## ◆ パチンコホール広告の収益性改善

- ・ 「広告宣伝ガイドライン第2版」に則った、集客に貢献する広告、サービスの開発と販売
- ・ 休眠顧客の掘り起こしによる需要の創出
- ・ 生産性向上を目的とした、営業拠点の集約や、コストの最適化

## ◆ 需要の伸びが期待されるセクターでの顧客開拓

- ・ 主力のフィットネス施設や住宅関連分野の他、  
学習塾や買取業、公営競技等の更なる拡販、取引深耕

# 株主還元について

		2023年3月期	2024年3月期	2025年3月期計画
連結EPS	円	27.85	10.17	17.89
年間配当金	円	15.00	18.00	20.00
(うち中間配当)	円	(7.00)	(9.00)	(10.00)
配当性向	%	53.9%	177.0%	111.8%
DOE(株主資本配当率)	%	3.4%	5.2%	約6.0%
配当総額※1	百万円	148	213	246
※1 配当総額は期中支払額				
期中自己株式取得額	百万円	310	218	—
期中取得自己株式数	株	900,000	499,700	—
期末発行済株式総数※2	株	12,799,700	12,300,000	12,300,000

※2 期末発行済株式総数は自己株式を除いて算定しております。

## 【株主還元に関する基本方針の変更】

- ・これまでは目標配当性向50%を目安
- ・DOE6%程度を新たな目安として追加
- ・DOE6%と配当性向50%で算定される金額のうち、いずれか高い方を一定の目安として配当を実施
- ・資本効率の向上を重視し、適切なタイミングにおいて自己株式を取得

### ◆ 当期における株主還元

- ・当期末の配当金:9円(年間18円) DOE5.2% 配当性向177.0%
- ・当期中の自己株式取得金額:218百万円

### ◆ 次期(2025年3月期)の配当予想:年間20円 予想DOE約6.0%

# 代表取締役の異動に関して

◆ 2024年4月19日開催の取締役会において、下記のとおり代表取締役の異動人事について内定しましたので、お知らせいたします。なお、本異動は2024年6月21日開催予定の第29回定時株主総会および取締役会におきまして、正式に決定する予定であります。

## 1. 異動の内容(2024年6月21日予定)

### 新任代表取締役

新役職名	現役職名	氏名
代表取締役社長 最高経営責任者(CEO)	取締役 最高営業責任者(CMO)	大島 克俊

### 退任する代表取締役

新役職名	現役職名	氏名
取締役	代表取締役 最高経営責任者(CEO)	山本 正卓

(注)現代表取締役COO上川名弦は、代表取締役COOとして重任の予定であります。

## ◆ 異動の理由:

新体制の下、当社グループを取り巻く経営環境の変化に適応し、迅速で適切な経営判断とその推進を行うため。

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の情報に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

・IR窓口 管理部

URL. <https://www.gendai-a.co.jp/ir/contact/index.php>

Tel. 03-5358-3334

